

北上
これくしよん 大井

R-18

18歳未満の購入・閲覧禁止
成年向け同人誌





なっ!?

ああ…大井か
少し遅かったなア

北上さんっ!?



キレモノの
お前にしては
珍しく察しが
悪かったな

きつ…
北上さんっ!!



き貴様ア…!!
北上さんから
離れなさいっ…!!

おつとマテマテ
これは北上が
望んでの事だ
お前がとやかく
言う事ではない

証拠に
この顔を
みてみろ

そんな
戯言っ…!!

あ…っ

スルッ

オラァ北上い
待ち焦がれてた
大井だぞ

なんて…

あっ…やだっ
あたしこんな
トコみられてっ

たっぷり膣内^{ナカ}
注いでやるから
最高の笑顔を
大井にみせてやれ

はえ…？
大井っち…？

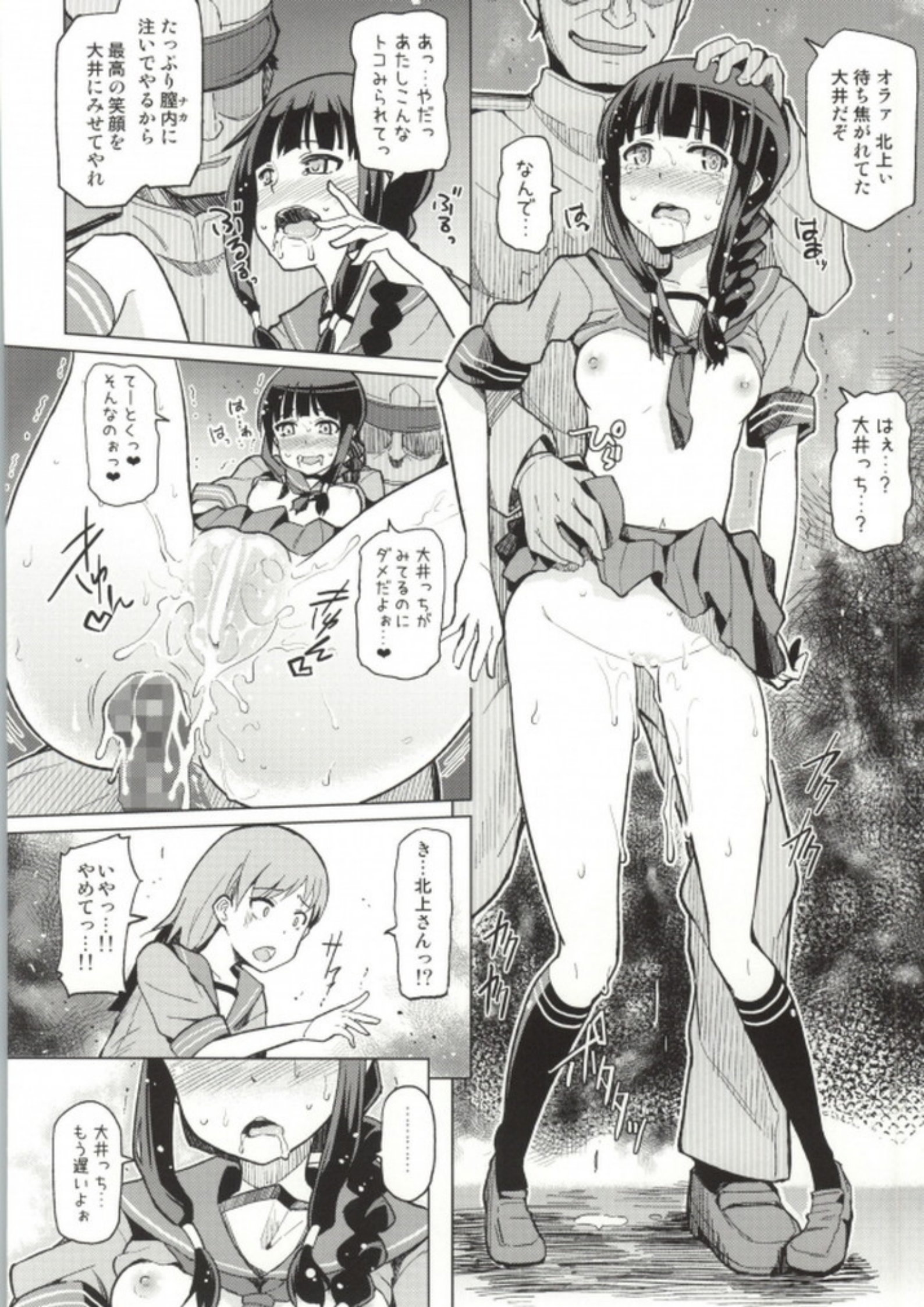
大井っちが
みてるのに
ダメだよあ…

てーとくっ♡
そんなのおっ♡

いやっ…!!
やめてっ…!!

き…北上さんっ!!

大井っち…
もう遅いよあ





だってもう
あたしのカラダ
こんなに...

ちやつ...♡

なっ♡

こんなんひっ...

...たっぷり
膣内でイけ...!!

びん
あぁあぁあぁあぁ♡

♡

♡



ふはっ!! そんなに
心乱れた状態では
あたるも物も
あたらんぞ?

ましてや大事な
北上の柔肌に傷でも
ついたらー……?

まあ落ち着け
遅かれ早かれ
お前が飛んでくるのは
分かっていたからな…

ううぐっ…!!

お前の為に用意した
本当のさぶらいずは
これからだア…!!

…何を…

大井つち♡



かみさまだよー♥

き…たっ…!?

はいっ

ザワ...



ち…がっ!?
そんなワケ…

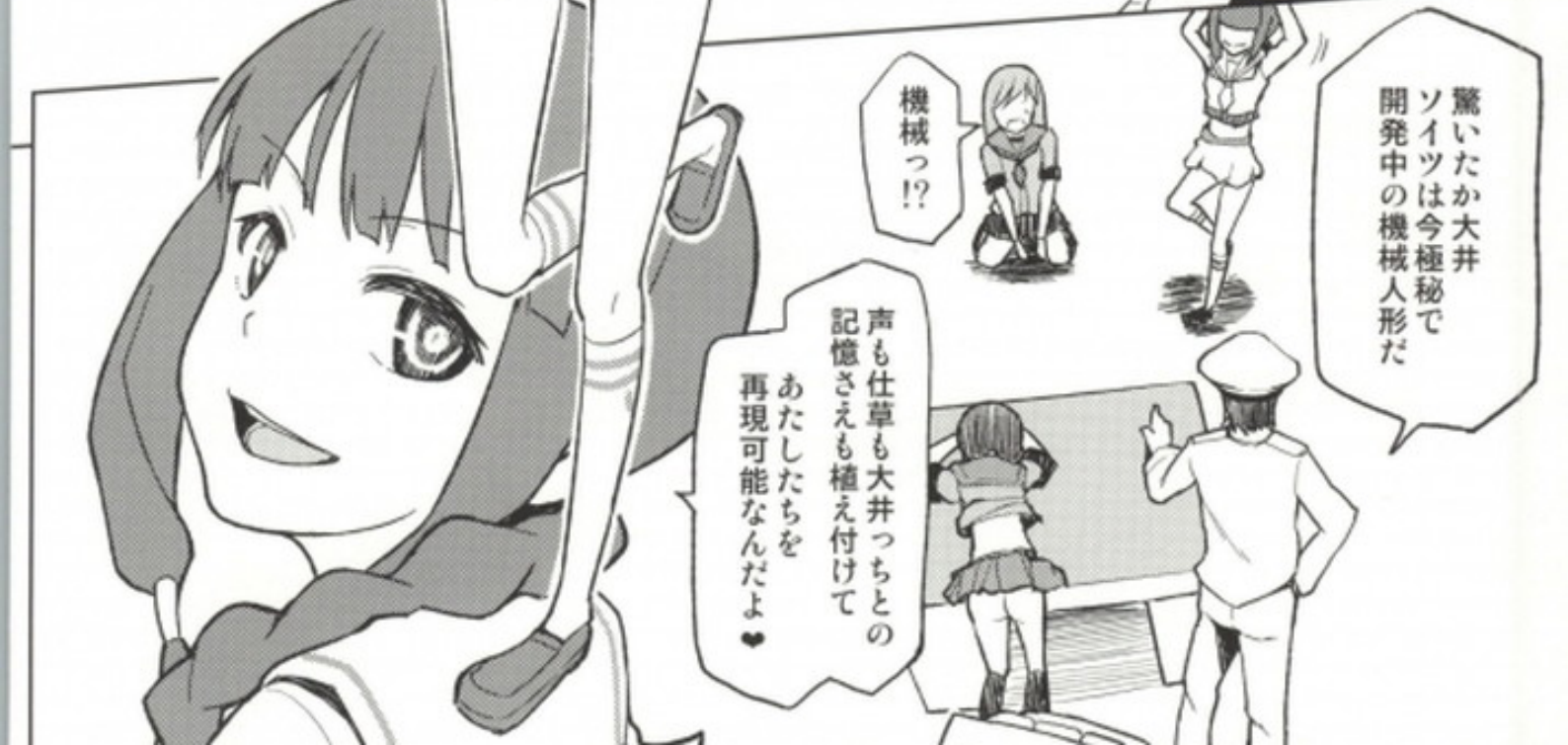
え…?

何者もナニも
あたしはアタシっ

あなた
何者なのっ!?

球磨型3番艦
魚雷ダイスキ
はいばあ北上さま
だよん♪

しゅん



驚いたか大井
ソイツは今極秘で
開発中の機械人形だ

機械っ!?

声も仕草も大井つちとの
記憶さえも植え付けて
あたしたちを
再現可能なんだよ♥

「品質」は限りなく
艦娘たちに近い…

唯一違うのはどんな
命令にも服従であると
言う事だなあ…!!

チツ…
まったく
イイ趣味ね!

戦況や物資が苦しいと
言いながら上層部は
こんなお人形遊びを
してただだなんて!!

望まない出撃で
沈んだ艦娘たちも
いるって言うのに…

それで!? この気味悪い人形が何の役に!?
私達の代わりに戦ってくれるとてモッ!?

……おしいなア
確かにソイツらは
艦娘たちの代替戦力に…

使い方次第では
それ以上にもなりえる

軍も当初それを期待をしていた
何せお前たちのような扱い難い
個体が存在しないからなあ…

だが現状では如何せん
膨大な開発・製造費用が掛かる

その量は
艦娘たち一人の
轟沈よりも
断然重いほどだ…

そこで開発班は方針を変えた

量産の技術や体制が整うまではソイツらを直接戦力としてではなく補助・増幅戦力として運用する方向にな

増幅？

平たく言えば艦娘たちの精神を支える役だア

艦娘たちの「戦力は確かだ」今の軍には必要を存在だ

だが大きな戦力と引き換えに個々の扱い難さを差し引いても艦娘たちは兵器として不安定すぎる

艦娘たちは感情や意志の力を戦力として利用する為に造られた

加えて姉妹艦などという括りのお陰で良く言えば絆的な力で予測以上の戦果をよこす

反面姉妹喪失の際に受ける負の影響も大きい

そんな時意気消沈で戦闘不能程度ならまだマシ





作戦にもない突貫自爆なんぞ
された目にはたまらんのだよ

振り切れて敵と心中よろしく



だから現状ソイツらは艦娘たちの慰め役としての運用が主……

くだらない……

黙って聞いていれば全くもってくだらないわね!!

私にとって北上さんの代わりなんていないしそもそも北上さんが轟沈なんてあり得ないわ!!

アッ

何?!

おかしな話……

……流石美しい姉妹愛と云った所か?

だがまあ話は最後まで聞け

ソイツの運用法にはもう1つ……上層部で賛同を得た方法がある

……何よ?

目的と投入に至る状況が違うがまあ

基本的にやる事は一緒だア

どうだ大井イ? まだ分からんかあ?

……?

なんだア? 聞いた話じゃお前は随分ソツチ方面への感が働くって話だったか……

もういい
答えを教えてやる

要はソイツらと擬似的な姉妹関係を構築し直させ……

なっ……!?

その上でソイツらを通しお前たちのような扱い難い奴らを従順にするよう再教育するって事だア!!

何を言っ……!!

なっ!?

きたっ…
あなは何
してっ…!?

ガッパッ

はっ



えへへ
大井っちゃん

もう…物騒な物
司令室に持ち込んだんじゃ
ダメだよ

やめっ…
離れなさいっ!!

まずはお前を
北上同様 菜と快楽で
記憶を曖昧にし籠絡する



そして前後不覚のお前の隣に
その新北上を滑り込ませる

あとは言ったように
その北上を通して
お前を再教育していく

どうだ? 従来のかで
相手を屈服・教育
してきたのに
比べて遥かに
良心的な方法だろうか?

そんな馬鹿な事
できるわけっ…!!



くっく…そうか
ならば精々
あかくといい

勿論楽しんで
構わないが…な



ああ…そうだな
存分に楽しめ



ねえ…とくく
もうイイカナ? ?
ガマンできないよ

ちよつと…!!
どういう意味…!?

わーい♡
やったあ♡

それじゃあ
大井っちゃん♡



今からはお前が
北上だ…たっぶり
大井を可愛がってやれ





っ…!?
何するん
ですかっ!?

コソソ



いただきます
のチュウ♡



何かってる♡
分かってる♡
くっつけてる♡



ほら♡
もう1回
しよっ♡

…まっ

んっ…!!



カマトトぶるなんて
らしくないよう?

大井っちはすっこい
ス・ケ・ベ♡なの
あたし知ってるよ♡

なっ…!?



あ?



やめてくたさう...!!



んっ!?



...れ?

へたり...



はっ



舌が...っ!!



何よ...っ それっ...!?

ソイツの体液は状況に合わせて鎮静剤・安定剤・媚薬など様々な薬の混合液になる

おまえ艦娘たちを慰め続けられるようになア



は...は...

何...? コレ...



ふふふ どうだ大井

下腹部が熱く...

力が入らないだろうか?

みてみて大井つち
これあだしの♡

大井つちの為に
特別に生やして
もらっただらあ♡

ほら…
あの時みたい
にしゃぶってよ♡

なっ!?

ハッ

ねえ大井つち…
ホントにこんな
トコでするの…?

大丈夫ですよ
北上さん♪
今はみんな遠征で
出払ってます

ふふドキドキしますね♡
二人きり…こんな所で…

いやあ…それ
どころではなくて…

もしも
こんなトコ…

誰かに
見られたら…

でも北上さん
のココ♡

あの時の…
記憶まで…!?

すごいえっちに
なってますよ♡

歯立てちや
ヤダよ?♡



あはっ♡あはは♡
おちんぼこんなに
キモチイイなんて♡

あぁっ♡すごいッ
これが本物のっ♡
大井っちの…っ♡

あっ♡あっ♡
ぬぶぬぶっ
あったかくて
腰が溶けちゃう♡

んっっ!?

んっっ!
んっっ!

んっっ!
んっっ!

もう…すべに
出しちゃうぞお♡



大井っちの喉っ♡
あたしの先っぽに♡
吸い付いて♡
カポカポって♡

ダメ……この娘の
体液……これ以上
飲んだら……っ!!

あゝ大井っち♡
くるくるよお♡
先っぽに熱いのお♡

カクカク

カクカク

カクカク

ンンンン!!

てんてんてん♡

はあ……♡ たっぷり
召し上がれ……♡

グフツ……

あゝん♡
勿体ない♡

ゴホツ

ゲホツ

……だめ……頭が
痺れて……

ふふふ♡
トロトロの
大井っち
かわいい♡

北上さんも
この薬で……?

こんなの……
抵抗できる
ワケ……

トロ





つあん

ひっ...!?

びびっかん!!



…ってあれ?

あく〜♡イイツ♡
イイよお大井っち♡
プリプリが
搾ってきてっ♡
そんなにしたら
またスグに
でちゃうよお♡

もしかして
大井っち
挿れただけで
イってる?



でもまだまだ
これから…♡
もつとヒイヒイ言わし
ちゃうよん♡

も…やめ…っ

ダメ…
こんな薬
無理よ

経口摂取なんて
比じゃない

熱くて痒くて
頭が…身体が
おかしくなるッ

あは♡
大井つち
すこおい♡

おしゅっ
おしゅっ

どんどん
お汁溢れてきて
あたしの靴下まで
びちやびちや♡

あっ
だめっ

はっ
めてっ

もう早く素直に
なろうよ♡

こんなににお○んこ
ぐによんぐによんで
アツくなってるのに♡

っあ…!!
う…ダメっ!!

北上さんごめんなさい
私っ…もう…ツ♡

ほんっ

ほんっ
ほんっ
ほんっ

っく♡
っんああああ♡

…あっ 大井つち今
イってるでしょ?♡
これで何回目だっけ?

お臍内の
きゅっきゅって
しめつけ凄い
きもち♡

んんっ♡

んんっ♡
んんっ♡
んんっ♡

この体勢
大井つちが全部
丸見えだよん♡

うあっ♡

っあん♡

はあ…♡
大井つちの膣内
キモチよすぎ♡

あたしまた
びゆうって
しそっだよお♡

ひッ!?

いや…っ
もうこれ以上…
薬つだめえ

ズボッ
ズボッ

えっ?大井つちだけ
散々やってたのに
それはないよ♡

どの道もう我慢
できないケド♡

大丈夫♡
もう堪えなくて
良いように
たろっぶり膣内で
だすからっ♡

あくいくいく
イクよお♡
大井つちい♡

やっ…

だめっ…

もうこれ以上
膣内に出されたら
私っ…!!

ほっん!

ひあッ!



ん
はあ
あッ
あッ
あッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

どうだ大井い
そろそろ
観念したか？

…そんな事…

北…上さんは…
私が…絶対
助け…

ほう…流石に
しぶといな

あれだけ
薬を注いでも
まだ自我が
あるとは…

もうちょっと
無理してみる？
てーとく

何を…

大井つちから北上^{あたし}を
消せないなら北上^{あたし}から
大井つちを消せば
いいかな…って♡

こーいう…
事だよ♡

…!?

おい 北上起きろ
大好きな大井が
「目の前で」
お待ちかねだぞ

う…？
…あ…？

てん



珠 屋

2014.08

tama-curo.info